



ROTARY INTERNATIONAL
GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

Office of GOVERNOR of DISTRICT No. 60

MASAKAZU KOBAYASHI
Naigai Amimono Kaisha Ltd.

No. 3 Ginza Nishi 5-chome Chuo-ku Tokyo, Japan



No. 67

昭和二十八年一月十四日（第六信）

国際ロータリー第六〇区

ガバナー 小林 雅一

第六〇区

ロータリー倶楽部

会長 並幹 殿

新年御目出度御座います。

昨年中は皆様の多大の御協力に依りまして、当地区に於けるロータリー運動も相当の発展を見ましたことは、誠に感謝に堪へぬところであります。

本年は新春早々ブルニヤ会長夫妻の訪問に依り、大に奨励指導を受けた訳でありまして、吾々が残る六ヶ月を如何に有効にロータリー運動の為に費すべきか、又その拡大強化に努力すべきかに就て、非常に有益な示唆を与へられたのであります。

何卒皆様一層の御活躍を偏に御願ひ致します。

一、ブルニャー会長夫妻の訪日に就て

PRES. AND MRS. BRUNIER'S VISIT

予定通りブルニャー会長夫妻は一月二日羽田空港着、七日午後六時同港発のP・A・A・にて出発し翌八日無事桑港へ帰着されたのであります。滞日日数は僅か五日余りでその間に関西地方へ旅行をしたため、当区内では、東京と横浜のクラブの例会に出席出来た丈けで、その他のクラブを御訪問出来なかつた事は、皆様の嘸かし遺憾に御思ひになつた事と存じますが、同夫妻に於ても非常に残念がり、是非近い機会に尙一度ゆつくり日本を訪れ各地の皆様と親しく御目に掛り度いと申して居り、呉れ呉れも皆様によりしく伝へる様依頼して歸りました。

その短い滞在期間中に一月六日午後帝国ホテルに於ての当地区主催の懇談会並に晩餐会に各地から多数の会員並に家族の方々が御参加下され、会長夫妻と親しく御会ひ下さつた事は、誠に有意義で、且つ今後ロータリー運動に対し一大刺激であつたと信じます。

○ 懇談会は二十五のクラブから八十余名の参加者を得て、約一時間半に渉り、自由討議の形式で行はれましたが、会長は色々の質問及疑義に対し、永年の経験と、豊富な智識に依つて、懇切且つ明解に説明、指導をされた事は、来会者一同大に啓発されたと同時に、満足したところであつたと存じます。

○ 歓迎晩餐会は、手島理事夫妻の送別を兼ね、二五クラブから二百名以上の会員家族が参加され、マーフィー米国大使等来賓も加はり盛大に行はれ、ガバナ―、古沢東京会長、マーフィー大使の挨拶に次でブルニャー会長、手島理事の答辞があり、最後に小松東京元会長に依つて第六〇区会員一同より記念としてブルニャー会長へ礼服用真珠のボタン一式、同夫人へ山田徳兵衛氏（東京北クラブ会員）製作の雛人形一揃を贈呈して散会したのであります。同夜の余興として、東京クラブ竹内君の御好意に依り宮城道雄師

並に一門の箏、尺八、三味線、に吾等徳穂さんの舞踊を觀賞する事の出来ました事は、参加者一同の非常に喜びでありまして、竹内君に対し厚く感謝申し上げます。

○ブルニャー会長はその瀟洒の風采と、人を外らさぬ態度とを以て合ふ人々に深いグードウインと友愛とを感じさせた事は私が此処で云う迄もありませんがその他にもつと大切な事は、同氏が現在世界中に居るロータリヤン三六五、〇〇〇人の正会員の内の最古の一人であり（他の一人は矢張り桑港H・O・の会員）ロータリー運動の眞の搖籃時代、即ち世界中に二つよりクラブが無かつた時から四十四年後の現在世界中に実に八千に近いクラブが出来国際団体として、一大勢力と成つた今日迄、引續いて正会員として体験して来た、その尊い経験の所有者であり、即ちロータリー發展の活きた証人である事であります。

同氏が之の四十四年間眞にロータリーの理想の実踐躬行者であつたと云ふ事は、同氏が全会員の尊敬と信頼に依つて本年度の會長と成つた事實に依つても明瞭であります。而して同氏はその豊富な経験と智識に依つて無數の実例を以て吾々に説明し、吾々を指導して呉れたのであります、然して決して抽象的な事、実行の出来難い様な事は一つも陳べず、全部直ぐ、何処のクラブでも実践可能の方法なり手段を教へて呉れたのでありまして我國ロータリー運動の将来に非常な示唆を与へたものとして、吾々は大に学ばねばならぬと存じます。

二、手島理事御夫妻の出發

DIRECTOR AND MRS. TESHIMA'S DEPARTURE

前述の通り一月六日帝國ホテルで開かれました送別会に御出席の上多数会員並に家族の衷心からなる歡送を受けられた手島理事並に夫人は予定通り一月十日午後十一時五十八分P・A・A・にて羽田

空港を御出発になりました。御出発に際し呉れ呉れも皆様によろしくと御伝言がありました。

吾々は重大使命を帯びて約六ヶ月間米国各地並に歐洲を旅行さるる御当所に対し終始御元気で、恙なく、その任務を了へられ、無事御帰朝なさる事を心から御慶するものであります。

三、人頭割払込に就て

ABOUT PAYMENT OF PER CAPITA TAX

既に本部より各クラブに御通知してあります如く、一月一日現在の会員数一名に付一、〇八〇円の割にて御計算の上既に本部より各クラブへ送附済の報告書と共に左記に御送金下さい。

尚雑誌ロータリヤンの講読料も一部（六ヶ月分）四五〇円の割で御送金下さい。

東京都中央区銀座西五ノ三

内外編物株式会社内

小林 雅 一

尚振込なれば

千代田銀行本店、又は

帝国銀行丸ノ内支店

口座 国際ロータリー

財務管理人 小林 雅 一

〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇

四、國際大会への委任状

PROXIES FOR THE CONVENTION IN PARIS

本年五月二十四日から二十八日迄巴里で開催の國際大会に各クラブの会員の内にて御出席になる方は、既に夫々御準備中のことと存じますが、各クラブでは、出席会員にクレデンシャル（認証状）カードを渡して、本人が大会出席の折に提出する様御計ひ下さい。

但し会員が誰れも出席しないクラブは必ず委任状（カード）は本部より送附済に夫れ夫れ記入の上私の方へ御送り下さい、私の方で官脇ガバナノミニに御依頼して適当に取計ひます。

若し委任状を出す事を怠ると大事な事柄に対して発言権を失ふ事になり、非常に損なことになる恐れがあります。第六〇区全体の為めには是非共御忘れなく御送り下さい。

五、ラブジョーイ氏の退任

RETIRE OF PHIL LOVEJOY

R. I. 事務総長フィル・ラブジョーイ氏は予定通り十二月三十一日を以てR. I. を退任しました。同氏が過去四半世紀に涉つてR. I. の事務次長並に事務総長の職にあり、その間ロータリーが偉大な発展を遂げ、今日の様な世界第一の国際的奉仕団体と成つたその裏には、同氏の真にダイナミックな活動と組織力の秀れた点が大きな原動力であつたと云ふことは萬人の認める処であります。私は茲に同氏の功績に対し深甚の謝意を表し同時に同氏並に夫人の將來益々御多幸ならんことを禱るものであります。

尙事後承諾で恐縮ですが同氏の退任に際し謝意を表す為め第六〇区全クラブより記念として同氏の肖像を電気織物にて作り鄭重なる手紙と共に手島理事に依託して同氏に贈りましたから何卒御諒承願ひます。

尙同氏の今後の住所は左の通りであります。

2033 BENNETT AVE.

EVANSTON, ILL., U. S. A.

六、ジョージ・ミーンズ氏の就任

NEW GENERAL SECRETARY OF R. I., GEORGE R. MEANS

前記ラブジョーイ氏退任の後を享け吾々の最も敬愛する東京R.C

名誉会員ジョージ・ミーンズ氏が事務総長に一月一日から就任された事は誠に喜ばしい極みであります。

同氏は再興日本ロータリーの生みの親とも云ふべき日本ロータリーに取つては忘れられぬ恩人であります。この人が事務総長と成られた事は吾々の最も誇りと感ずる所であり、吾々は満腔の協力を誓ひ同氏の益々健康に御活躍されん事を禱るものであります。

七、国際奨学資金

ROTARY FOUNDATION

其後の寄附は左の通りであります。

郡	山 追 加	一〇名分	三六、〇〇〇円
東 京	"	一名分	三、六〇〇円
川 越	"	一五名分	五四、〇〇〇円
合 計			九三、六〇〇円
総 合 計			一〇、九七五、四八〇円
米 貨			三〇、四八七弗四四仙

八、新クラブ承認

NEW CLUB AND ABOUT EXTENTION

秋田ロータリークラブ

昭和二十七年十二月二十三日付承認

スポンサークラブ 新潟R・C・ 東京R・C・

会 長 辻 兵太郎

幹 事 竹 谷 小太郎

例会日 水曜日午後十二時三〇分

例会場 秋田クラブ

事務所 秋田商工会議所内

○秋田R・C・の承認に依つて当区内のクラブ数は丁度五〇と成り

誠に御同慶の至りに存じます。昨年七月から六ヶ月間に六つの新R・C・が結成された訳であります。毎月一つの割合ですから、決して悪い成績では無いと存じますが、第六一区の発展振りを拝見すると、尙一層の努力を要すると思ひます。即ち六一区は七月以来、別府、彦根、鹿児島、久留米、松江、新居浜、豊岡、山口米子、大阪南、北、の十一ヶ所に新クラブが承認され宮崎、佐賀に結成中で、合計四四のクラブとなる由であります。そうなれば日本に合計九四のクラブの出来る訳で近い内に一〇〇クラブの結成も可能と存じます。

何卒各地の皆様御近所の都市で未だロータリーのない所に組織される様是非御尽力願ひます。御連絡下されば参考書類を御送り致しますと同時に詳細に御相談申し上げます。

九、プログラム編成に就て

ABOUT EXCHANGE OF PROGRAMS

各クラブの毎週のプログラムこそ其のクラブの活動の源泉であつて、これこそプログラム委員が常に頭を悩まして居る所であります市俄古本部では最近 "LEFT'S SWAP PROGRAM IDEAS" (NO. 310) と云ふ資料を作りプログラムの交換に関して色々と示唆を与へて居ります。御申込みになれば無料で送本して呉れますから直接御申送下さい。

十、公式訪問とインター・シテイー・フォーラム

GOVERNOR'S OFFICIAL VISITS

一月十八、九の両日千葉クラブを訪問の後二十五日より三十日迄名古屋、大垣、半田、一ノ宮の謝クラブの公式訪問を致し三十一日の土曜日に蒲郡で催す東海地区R・C・のインター・シテイー・フォーラムに出席の予定であります。

インター・シテイー・フォーラムはロータリーに関する諸般の智識を得ると同時に他クラブの経験等を聞く最も好き機会でありまして各クラブの役員、委員長の方々のみならず委員の方も精々多数御参加下され、ロータリーの研究を為さると共にフエローシップを満喫されん事を御勧めします。

未だ一度も斯る会合に出席した事の無い会員には是非共出席する様御勧誘下さい。

十一、出席率に就て

ATTENDANCE PERCENT AGE

十二月号にて札幌、仙台、両クラブの出席率のことに就て苦言を呈したところ札幌の越山会長から早速来状、同クラブ会員多数名古屋大会へ出席したのを計算の時に欠席としてメーキアップに計算しなかつた為め実際は九二・一%のものを七四・六%誤記したのとであります。故にこの点玆に訂正します。

十二、十二月中出席率

ATTENDANCE IN DECEMBER

十二月順位	クラブ名	例会日数	会員数	出席率	十一月順位
(1)	千葉	五	二九	一〇〇・〇	(2)
(2)	茨城	五	三八	九八・九	(1)
(3)	釧路	四	三二	九五・八	(6)
(4)	小樽	五	五〇	九五・二	(5)
(5)	沼津	四	三九	九二・八	(24)
(6)	豊橋	四	三六	九一・九	(9)
(7)	横浜	四	六四	九一・四	(8)
(8)	北見	四	二九	九一・四	(17)
(9)	札幌	四	六三	九一・三	(22)

(36) (35) (34) (33) (32) (31) (30) (29) (28) (27) (26)

塩 宇 足 甲 室 川 函 岐 清 宇 四
治 山 都 日
釜 田 利 府 蘭 越 館 阜 水 宮 市

四 五 四 四 四 四 四 四 四 四 四

二五 三二 二天 三三 三〇 三〇 四五 三四 二二 二六 三〇

八四・〇 八四・〇 八四・二 八四・九 八五・二 八五・八 八五・八 八六・〇 八六・四 八六・六 八六・七

(25) (43) (28) (49) (30) (34) (12) (13) (15) (43) (20)

四九クラブ

平均出席率

(25) (24) (23) (22) (21) (20) 19 (18) (17) (16) (15) (14) (13) (12) (11) (10)

盛 旭 川 新 郡 福 一 水 岡 山 京 津 会 半 大 帯
岡 川 崎 潟 山 島 宮 戸 崎 形 北 松 田 垣 広

四 四 四 四 四 四 四 四 四 四 四 四 四 四 四

三四 三四 二九 四六 二八 三三 二八 三一 二八 三四 四六 三三 三一 二四 二八 三七

八六・八 八六・九 八七・〇 八七・〇 八七・五 八七・九 八八・四 八八・七 八九・三 八九・六 八九・七 九〇・一 九〇・三 九〇・六 九一・〇 九一・二

(46) (32) (8) (27) (31) (18) (21) (33) (7) (42) (4) 19 (45) (26) (29) (11)

(49) (48) (47) (46) (45) (44) (43) (42) (41) (40) (39) (38) (37)

名 柏 松 横 金 仙 長 靜 東 釜 高 京 富
古 須 京

屋 崎 阪 賀 沢 台 岡 岡 南 石 岡 京 山

五 四 四 四 四 五 四 五 四 四 四 四 四

九 二 二 二 四 五 二 三 五 二 三 二 三
九 二 九 七 一 二 八 七 三 一 一 九 六

七 七 七 七 八 八 八 八 八 八 八 八 八
六 八 八 九 〇 〇 〇 一 二 二 二 二 二
・ ． ． ． ． ． ． ． ． ． ． ． ．
三 四 六 八 二 三 四 六 〇 一 一 二 六

(40) (44) (23) (37) (41) (39) (16) (47) (36) (10) (14) (33) (35)

以

上